



MLP ウィークリー

2017年5月第4週号(2017年5月23日発行)
2017年5月19日時点

(1週間前=5月12日、前月末=4月末、前四半期末=3月末、前年末=2016年12月末)
なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+0.1%と2週連続での上昇となりました。15日(月)は、サウジアラビアとロシアのエネルギー担当相が、OPEC(石油輸出国機構)加盟・非加盟国による原油の協調減産について、2018年3月末まで9ヵ月延長する必要があるとの見方を表明したことが好感され、原油価格が上昇、そしてS&P500指数が史上最高値を更新する中、MLPも上昇しました。16日(火)、17日(水)は、トランプ大統領がロシアに機密情報を漏らしたとの報道、そして、辞任した大統領補佐官への捜査の中止をトランプ大統領がFBI(連邦捜査局)に要請したとの報道などを受け、投資家心理が悪化したことなどから、MLPは2日連続で下落しました。しかしながら、18日(木)は、25日に予定されているOPEC総会において原油の協調減産が9ヵ月延長で合意されるとの見方が拡がり、原油価格が続伸したことなどから、MLPは反発しました。そして、19日(金)は、減産延長への期待を背景に、WTI原油先物価格が1バレル=50米ドル台を回復する中、S&P MLP 指数は前日比+1.7%と週の中で最も大きく上昇して週末を迎えました。

■主要指標の動き

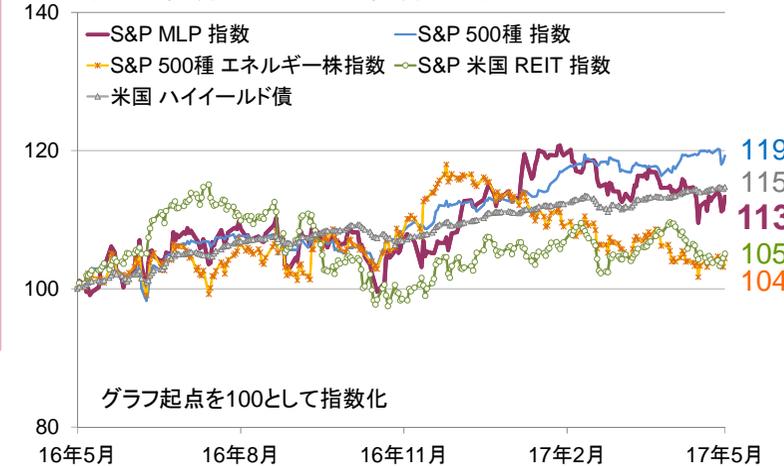
* 過去1年(2016年5月19日~2017年5月19日)

	指数値	騰落率				過去1年*	
		2017/5/19	週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,900.14	0.1%	-1.1%	-2.6%	1.0%	5,220.31	4,285.28
プライスリターン	1,720.64	0.1%	-2.1%	-4.2%	-2.3%	1,874.92	1,566.42
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,588.35	-0.3%	0.1%	1.1%	7.2%	4,625.51	3,781.02
プライスリターン	2,381.73	-0.4%	-0.1%	0.8%	6.4%	2,402.32	2,000.54
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	849.36	0.4%	0.4%	-2.5%	-9.0%	959.65	805.91
プライスリターン	498.15	0.2%	-0.2%	-3.1%	-10.2%	569.85	485.07
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,184.47	1.3%	-0.7%	-0.7%	-0.1%	1,297.23	1,099.20
プライスリターン	308.54	1.2%	-0.9%	-1.1%	-1.5%	349.03	292.58
米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスター II・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,225.28	0.3%	0.4%	1.6%	4.3%	1,225.28	1,067.96
プライスリターン	78.86	0.2%	0.1%	0.7%	1.9%	79.06	73.29
米国10年国債利回り	2.23%	-0.09	-0.05	-0.15	-0.21	2.62%	1.35%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	50.33	5.2%	2.0%	-0.5%	-6.3%	54.45	39.51
天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり	3.09	-4.9%	-2.5%	-0.4%	-16.2%	3.76	1.75
米ドル(対円)	111.23	-1.9%	-0.3%	-0.1%	-4.9%	118.18	99.89

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

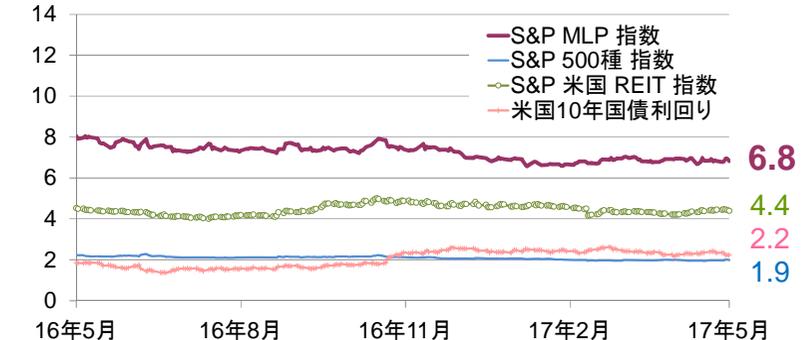
■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2016年5月19日~2017年5月19日)



■各資産の利回り

(%) (2016年5月19日~2017年5月19日)



※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。